



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 アネスト岩田株式会社

コード番号 6381 URL <http://www.anest-iwata.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 壺田 貴弘

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部長 (氏名) 飯田 紀之

TEL 045-271-5577

四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	5,871	10.0	622	26.1	692	5.7	437	7.1
26年3月期第1四半期	5,338	7.5	493	29.2	655	50.0	408	26.0

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 603百万円 (△11.2%) 26年3月期第1四半期 679百万円 (30.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	10.42	—
26年3月期第1四半期	9.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	30,081	21,883	69.4
26年3月期	30,856	21,783	67.4

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 20,882百万円 26年3月期 20,786百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	7.50	—	8.00	15.50
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	7.50	—	8.00	15.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,700	7.6	1,550	10.9	1,650	13.3	1,050	8.3	24.98
通期	26,000	2.1	3,400	15.6	3,600	0.6	2,200	0.8	52.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	42,035,505 株	26年3月期	42,035,505 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	6,135 株	26年3月期	6,101 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	42,029,370 株	26年3月期1Q	42,310,527 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P 2
(1) 経営成績に関する説明	P 2
(2) 財政状態に関する説明	P 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P 3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P 3
(2) 追加情報	P 3
3. 四半期連結財務諸表	P 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P 8
(継続企業の前提に関する注記)	P 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P 8
(セグメント情報等)	P 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済情勢は、海外では、米国経済は緩やかに回復しましたが、新興国の成長鈍化や政情不安が見られ楽観できない状況が継続しました。国内は、消費税増税により消費に一時的な落込みが見られましたが、景気は政府の経済対策等により回復基調にあります。

このようななか、当社グループは、平成25年4月より3ヶ年の中期経営計画に基き、世界中のお客様のニーズを集め、市場毎の最適なマーケティング・開発・販売・生産・調達・経営管理体制を保有する「真のグローバル企業（経営のグローバル体制の確立）」を目指してまいりました。その中間年度の始まりとなる当第1四半期は、業績向上のための諸施策を実行いたしました。組織面では、意志決定と行動のスピードアップを目的に圧縮機事業と塗装機事業に事業部制を導入いたしました。また、業務管理の効率化とグローバル化を目的に、ERP（統合型業務ソフトウェア）をSAP社製に更新いたしました。新製品開発におきましては、コンポジット樹脂ピストンを利用する当社独自のオイルフリー技術から誕生した世界初の高圧2.0MP仕様オイルフリーブースターコンプレッサを開発しました。販売面におきましては、成長著しいインドネシアにPT.ANEST IWATA Indonesiaを設立し海外販売体制を強化いたしました。生産面におきましては、国内では無人化・省人化の推進、海外ではインド及び中国における圧縮機の生産性向上を図ってまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高5,871百万円(前年同四半期連結累計期間対比10.0%増)、営業利益622百万円(同26.1%増)、経常利益692百万円(同5.7%増)、四半期純利益437百万円(同7.1%増)の増収増益となりました。

②セグメントの業績

セグメントの業績については、「第3〔経理の状況〕-1〔四半期連結財務諸表〕-〔注記事項〕」の(セグメント情報等)に記載のため省略しております。

③製品別売上高は次のとおりです。

(単位：千円)

製品区分	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間		前年同四半期比増減	
	平成25年4月1日～ 平成25年6月30日		平成26年4月1日～ 平成26年6月30日			
	売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)	増減額	増減率(%)
圧縮機	2,567,290	48.1	2,728,163	46.5	160,872	6.3
真空機器	369,647	6.9	390,778	6.6	21,130	5.7
塗装機器	2,185,021	40.9	2,495,670	42.5	310,648	14.2
塗装設備	216,517	4.1	257,149	4.4	40,631	18.8
計	5,338,477	100.0	5,871,760	100.0	533,283	10.0

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(イ)資産・・・資産は、流動資産が14,261百万円(前連結会計年度比7.3%減)となりました。これは、主に「現金及び預金」が763百万円減少したことによるものです。固定資産は15,820百万円(同2.2%増)となりました。これは主に、「投資有価証券」が169百万円増加したことなどによるものです。その結果、総資産は30,081百万円(同2.5%減)となりました。

(ロ)負債・・・負債は、流動負債が5,017百万円(同16.3%減)となりました。これは主に、「未払法人税等」が594百万円減少したことなどによるものです。固定負債は、3,181百万円(同3.2%増)となりました。これは主に、「長期借入金」が96百万円増加したことなどによるものです。その結果、負債合計は8,198百万円(同9.6%減)となりました。

(ハ)純資産・・・純資産は、21,883百万円(同0.5%増)となりました。また、純資産より少数株主持分を除いた自己資本は20,882百万円となり自己資本比率は前連結会計年度末の67.4%から2.0ポイント増加し69.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成26年5月8日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法をデュレーションアプローチに変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る資産が145,695千円減少、退職給付に係る負債が85,813千円増加し、利益剰余金が149,323千円減少しております。なお、これに伴い当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社グループは従来、機械装置の減価償却は定率法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より太陽光発電に係る機械装置については定額法を採用することとしました。

これは、太陽光発電設備の利用期間にわたり、安定的な売電収益が見込まれることから、収益と減価償却費との合理的な対応を図り、より適正な期間損益計算を行うためであります。

なお、これに伴う当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(2) 追加情報

表示方法の変更

(四半期連結貸借対照表関係)

製造活動に該当する範囲を明確化し、製品、仕掛品と原材料の計上区分を見直したことに伴い、従来、「原材料及び貯蔵品」として表示していたものの一部を、「商品及び製品」または「仕掛品」として表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「原材料及び貯蔵品」表示していた263,751千円は、「商品及び製品」に1,703千円、「仕掛品」に262,048千円組み替えております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,004,647	4,241,375
受取手形及び売掛金	4,954,265	4,489,821
商品及び製品	2,598,110	2,701,000
仕掛品	361,610	488,134
原材料及び貯蔵品	1,078,847	1,083,560
繰延税金資産	671,066	552,662
その他	758,818	729,860
貸倒引当金	△46,817	△25,316
流動資産合計	15,380,548	14,261,098
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,775,235	2,728,260
その他（純額）	4,045,714	4,277,411
有形固定資産合計	6,820,949	7,005,672
無形固定資産		
無形固定資産	1,276,809	1,212,983
投資その他の資産		
投資有価証券	4,976,885	5,146,517
繰延税金資産	718,258	628,282
その他	1,701,343	1,845,123
貸倒引当金	△18,175	△18,175
投資その他の資産合計	7,378,311	7,601,747
固定資産合計	15,476,071	15,820,403
資産合計	30,856,619	30,081,502

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,672,340	2,485,947
短期借入金	125,394	128,286
未払法人税等	754,220	160,055
賞与引当金	566,874	279,579
その他の引当金	205,997	156,837
その他	1,667,189	1,806,416
流動負債合計	5,992,015	5,017,121
固定負債		
長期借入金	-	96,700
退職給付に係る負債	2,653,642	2,691,494
その他	427,669	393,045
固定負債合計	3,081,312	3,181,239
負債合計	9,073,328	8,198,361
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,354,353	3,354,353
資本剰余金	1,380,431	1,380,431
利益剰余金	15,898,115	15,850,385
自己株式	△3,254	△3,274
株主資本合計	20,629,645	20,581,895
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	210,840	311,271
為替換算調整勘定	270,423	123,459
退職給付に係る調整累計額	△324,513	△134,435
その他の包括利益累計額合計	156,750	300,295
少数株主持分	996,895	1,000,949
純資産合計	21,783,291	21,883,140
負債純資産合計	30,856,619	30,081,502

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	5,338,477	5,871,760
売上原価	2,940,412	3,199,149
売上総利益	2,398,065	2,672,611
販売費及び一般管理費	1,904,779	2,050,431
営業利益	493,285	622,179
営業外収益		
受取利息及び配当金	18,175	21,777
持分法による投資利益	20,336	27,426
為替差益	90,974	-
その他	42,007	65,117
営業外収益合計	171,494	114,321
営業外費用		
支払利息	2,469	1,929
為替差損	-	37,239
その他	6,865	4,854
営業外費用合計	9,335	44,023
経常利益	655,444	692,477
特別利益		
移転補償金	-	43,751
その他	86	110
特別利益合計	86	43,861
特別損失		
固定資産除売却損	11,864	553
解体撤去費用	380	3,832
特別損失合計	12,244	4,386
税金等調整前四半期純利益	643,286	731,953
法人税、住民税及び事業税	84,951	110,464
法人税等調整額	135,930	129,429
法人税等合計	220,881	239,894
少数株主損益調整前四半期純利益	422,405	492,059
少数株主利益	13,485	54,231
四半期純利益	408,919	437,828

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	422,405	492,059
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,807	100,430
為替換算調整勘定	86,955	△130,269
退職給付に係る調整額	-	190,077
持分法適用会社に対する持分相当額	172,028	△49,065
その他の包括利益合計	257,176	111,174
四半期包括利益	679,582	603,233
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	663,575	581,373
少数株主に係る四半期包括利益	16,006	21,860

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他(注)	合計
	日本	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,501,648	579,820	751,928	4,833,397	505,079	5,338,477
セグメント間の内部売上高 又は振替高	849,898	40,793	48,765	939,457	5,355	944,812
計	4,351,546	620,613	800,694	5,772,854	510,435	6,283,290
セグメント利益	718,834	17,531	42,268	778,634	△2,792	775,842

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、オーストラリア、ロシア、ブラジル、南アフリカ及びアメリカの現地法人の事業活動です。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	778,634
「その他」の区分の利益又は損失	△2,792
セグメント間取引消去	△86,642
全社費用(注)	△195,914
四半期連結損益計算書の営業利益	493,285

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費です。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他(注)	合計
	日本	ヨーロッパ	アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,783,949	726,856	784,525	5,295,332	576,428	5,871,760
セグメント間の内部売上高 又は振替高	631,661	47,661	69,504	748,828	13,336	762,164
計	4,415,611	774,518	854,030	6,044,160	589,765	6,633,925
セグメント利益	617,799	66,683	78,988	763,470	22,599	786,070

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、オーストラリア、ロシア、ブラジル、南アフリカ、アラブ首長国連邦及びアメリカの現地法人の事業活動です。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	763,470
「その他」の区分の利益又は損失	22,599
セグメント間取引消去	57,909
全社費用(注)	△221,800
四半期連結損益計算書の営業利益	622,179

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費です。